

サッカー部会

| | |
|------|---|
| 部会長 | 江夏 徳次郎 |
| 副部会長 | 坂下 真太郎 |
| 運営幹事 | 油井 治晃 |
| 会計幹事 | 徳井 研介 |
| 部会員 | 安藤 将士・池田 翔磨・池畑 慎一・今別府 正義 入木田 智聡・岩井 沙弥花・牛谷 祐介・小田 宗寛 加治屋 博人・神脇 清太・川内 賢幸・黒木 清隆 黒木 興輔・栗山 和史・小妻 靖宏・小玉 将臣 坂元 謙一郎・新川 宏人・杉田 司・杉村 秀之 瀬尾 典史・常盤 尚揮・富永 聡・徳丸 寛史 中丸 文雄・橋口 康範・枇杷木 由香理・二見 康之 星原 英樹・真方 誠也・三角 太作・宮島 勇太 室田 直人・柳田 将伸・山口 晋平・山本 勇介 吉永 一範・吉原 政秀 |

※上記以外の正会員でサッカー部会の趣旨に賛同される方

【基本方針】

本年度、サッカー部会の方針は大きく3つあります。1つ目はサッカーそのもの、あるいは部会活動全体を通じて自己を磨き、体力、メンタリティを高めることです。2つ目は都城青年会議所の定款にもある通り、品格のある青年として応援される人、部会になることです。3つ目は個人、チームの目標をしっかりと持ち、部員一人ひとりが主体的に積極的に行動することです。

サッカーのプレーの質・コミュニケーション能力の向上は短期間で飛躍的に向上するものではありません。まずは、部会員と共に時間をかけて反復し続け、1つずつ習得しなければなりません。そのためにもしっかりと時間と場所を確保し、基礎からトレーニングを行っていきます。そして、忍耐力や判断力などのメンタリティを切磋琢磨しながら高めていく環境づくりを行っていきます。また、OBの方々などの外部のサッカー経験者とも練習を行っていきます。すべての部会員がサッカーの試合に出られるわけではなく、応援してくれる部会員や外部の方々がありますが、そのような方々に対して我々は品格ある青年として挨拶やマナーの遵守を徹底しなければなりません。さらに、特定の部会員だけが準備をするのではなく、チームの一体感を感じながら部会員全員参加でサッカーをするための用具や設営の準備を行っていきます。「第26回九州地区J Cサッカー選手権大会2016 in 宮崎」においては、優勝という明確な目標がチームにはありますが、部会員それぞれの能力に合わせた目的・目標を明確に持つということを進めていきます。それによって、一人ひとりが自分の成長をイメージし、主体的に積極的にサッカーに対して向き合っていけると考えます。

ただ、漫然とサッカーをするだけでなく、1年後の自分の成長した姿を意識しながら活動していきます。子どものときのようなワクワク感を胸に、いつまでもサッカーをしたい。そう思えるように。

【事業計画】

1. 部会員同士のコミュニケーションの向上
2. サッカーを通じて、体力、メンタリティの向上
3. 外部の方々とのサッカーを通じた交流
4. 第26回九州地区J Cサッカー選手権大会2016 in 宮崎への参加

【予算】

| | |
|----------|---------|
| 1. 通信費 | 1,000円 |
| 2. 大会登録料 | 50,000円 |
| 合 計 | 51,000円 |